

平成16年度当初予算案

主 要 事 項 説 明 資 料

【府民の安心・安全の確保】

＜府民の生活を守る＞

(共 通)

主要事項説明資料目次

＜府民の生活を守る＞

事業名	ページ	担当課
総合的危機対応体制推進費	1	総務調整課
災害等からの安心・安全		
情報通信網の整備		
衛星通信系防災情報システム整備費	2	消防防災課
生活の再建		
被災者生活再建支援事業費	3	消防防災課
公共施設等防災対策		
府立施設耐震対策費	4	財産管理課
高等学校校舎等耐震診断	5	管理課
府立学校耐震補強	6	管理課
公共施設等防災対策	7	監理課
地域防災対策		
地域防災力充実事業費	8	消防防災課
災害情報映像伝送システム整備費	9	消防防災課
啓発・訓練・その他		
活断層調査事業費	10	消防防災課
災害ボランティア活動推進等 総合防災訓練	11	消防防災課 地域福祉・援護課 建築指導課
鴨川防災対策推進費	12	河川課
住宅改良資金融資事業委託	13	住宅課
密集市街地住宅耐震改修支援事業費	14	建築指導課
原子力防災対策事業費	15	消防防災課 環境管理課 医療・国保課
不法投棄等防止対策事業費	16	不法投棄等 特別対策室
在日外国人無年金者緊急支援事業費	17	保健福祉総務課 高齢化対策課 障害者保健福祉課
感染症予防対策費		
感染症予防対策事業費	18	健康対策課
エイズ・肝炎予防対策事業費	19	健康対策課
エイズ・性感染症等対策事業費	20	健康対策課

平成16年度当初予算案主要事項説明

総務部

【府民の安心・安全の確保】

事業名	<府民の生活を守る> 総合的危機対応体制推進費		
予算額	7,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣旨</p> <p>①府民の安心・安全にかかる対応体制をより強固なものとするため、総合的な危機管理に係る指針の作成や想定される危機事象に対応する個別の危機管理マニュアルを作成するなど、総合的な危機管理体制を確立する。</p> <p>②国民保護法制の成立を視野に入れ、国民保護計画策定に関連する諸資料の収集、整理や市町村・警察・消防・自衛隊等の関係機関との連携調整の強化を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <p>▶総合的な危機管理体制の充実強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ○個別危機管理マニュアルの作成 ○総合的な危機管理指針の策定 ○机上演習など訓練実施 ○危機管理研修 ○市町村、警察、消防、自衛隊、医療機関等との連絡・調整強化 <p>▶「国民の保護」関連事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「国民保護計画」（仮称）策定準備 <ul style="list-style-type: none"> ・検討会議、市町村・関係機関との調整会議 ○避難救援等の方法の検討 <ul style="list-style-type: none"> ・近隣府県、市町村等との協議 ○その他 <ul style="list-style-type: none"> ・国等との協議、情報収集等 		
担当課・係名	総務調整課 企画調整担当	課・係 電話番号	075-414-4033

平成16年度当初予算案主要事項説明

【府民の安心・安全の確保】

総務部

事業名	<府民の生活を守る> 災害等からの安心・安全 衛星通信系防災情報システム整備費																		
予算額	1,788,000千円	新規・継続の別	継続																
事業内容 目的・対象 方法等	<p>1 目的</p> <p style="text-align: center;">府民の安心・安全を確保するため、衛星通信系防災情報システムを整備し、安全かつ信頼性の高いネットワークを確立する。</p> <p>2 事業内容</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 5%; text-align: center;">内容</td> <td colspan="3"> ①衛星系システム及び地上系システムを整備することにより、通信回線の二重化を図る。 ②全国的なネットワークに接続することにより、京都府から国、都道府県等に映像情報等を送受信する衛星系システムを整備。 ③「京都デジタル疎水ネットワーク」を活用した地上系システムにより、被害情報等を収集・発信する防災情報システムを整備。 </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">機</td> <td style="width: 5%; text-align: center;">衛星系</td> <td colspan="2"> ○映像伝送システムの整備 ・高画質のデジタル動画像を国、都道府県等へ送受信 等 </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">能</td> <td style="text-align: center;">地上系</td> <td colspan="2"> ○市町村等とオンライン化することによる迅速確実な情報収集体制を整備 ・被害情報収集システム ・地図情報システム ・道路情報システム 等 </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">整備計画</td> <td colspan="3"> ○衛星系整備 15・16年度(17年度から運用開始) ○地上系整備 17・18年度(19年度から運用開始) ○周辺整備 19～21年度 </td> </tr> </table>			内容	①衛星系システム及び地上系システムを整備することにより、通信回線の二重化を図る。 ②全国的なネットワークに接続することにより、京都府から国、都道府県等に映像情報等を送受信する衛星系システムを整備。 ③「京都デジタル疎水ネットワーク」を活用した地上系システムにより、被害情報等を収集・発信する防災情報システムを整備。			機	衛星系	○映像伝送システムの整備 ・高画質のデジタル動画像を国、都道府県等へ送受信 等		能	地上系	○市町村等とオンライン化することによる迅速確実な情報収集体制を整備 ・被害情報収集システム ・地図情報システム ・道路情報システム 等		整備計画	○衛星系整備 15・16年度(17年度から運用開始) ○地上系整備 17・18年度(19年度から運用開始) ○周辺整備 19～21年度		
内容	①衛星系システム及び地上系システムを整備することにより、通信回線の二重化を図る。 ②全国的なネットワークに接続することにより、京都府から国、都道府県等に映像情報等を送受信する衛星系システムを整備。 ③「京都デジタル疎水ネットワーク」を活用した地上系システムにより、被害情報等を収集・発信する防災情報システムを整備。																		
機	衛星系	○映像伝送システムの整備 ・高画質のデジタル動画像を国、都道府県等へ送受信 等																	
能	地上系	○市町村等とオンライン化することによる迅速確実な情報収集体制を整備 ・被害情報収集システム ・地図情報システム ・道路情報システム 等																	
整備計画	○衛星系整備 15・16年度(17年度から運用開始) ○地上系整備 17・18年度(19年度から運用開始) ○周辺整備 19～21年度																		
担当課・係名	消防防災課 防災室	課・係・電話番号	075-414-4475																

平成16年度当初予算案主要説明事項

【府民の安心・安全の確保】

総務部

事業名	<府民の生活を守る> 災害等からの安心・安全 被災者生活再建支援事業費								
予算額	651,246千円	新規・継続の別	新規						
事業内容	1 趣 旨 自然災害による被災者の住宅再建を支援するため、都道府県の拠出により基金を造成し、被災住宅の解体撤去・整地費用、各種住宅関係手数料、住宅家賃等に支援する。 2 京都府拠出額 651,246千円 ※基金総額 300億円 3 支援内容								
目的	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>自宅が全壊（または全部解体）した世帯が、自宅再建又は新築等をする場合</td> <td style="text-align: right;">200万円</td> </tr> <tr> <td>自宅が半壊した世帯のうち、損壊等の程度が大規模（大規模半壊）である世帯が、自宅の補修をする場合</td> <td style="text-align: right;">100万円</td> </tr> <tr> <td>居住する住宅が全壊または大規模半壊した世帯が、賃貸住宅（公営住宅を除く）に入居する場合</td> <td style="text-align: right;">50万円</td> </tr> </table>			自宅が全壊（または全部解体）した世帯が、自宅再建又は新築等をする場合	200万円	自宅が半壊した世帯のうち、損壊等の程度が大規模（大規模半壊）である世帯が、自宅の補修をする場合	100万円	居住する住宅が全壊または大規模半壊した世帯が、賃貸住宅（公営住宅を除く）に入居する場合	50万円
自宅が全壊（または全部解体）した世帯が、自宅再建又は新築等をする場合	200万円								
自宅が半壊した世帯のうち、損壊等の程度が大規模（大規模半壊）である世帯が、自宅の補修をする場合	100万円								
居住する住宅が全壊または大規模半壊した世帯が、賃貸住宅（公営住宅を除く）に入居する場合	50万円								
対象									
方法等									
担当課・係名	消防防災課 防災室	課・係 電話番号	075-414-4475						

平成16年度当初予算案主要事項説明

出納管理局

【府民の安心・安全の確保】

事業名	<府民の生活を守る> 災害等からの安心・安全 府立施設耐震対策費		
予算額	40,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	1 趣 旨 阪神・淡路大震災の教訓を踏まえ、現行の耐震基準が適用される以前に建設された府立施設の耐震調査等 2 調査対象施設 3階以上で、かつ、総床面積が1,000㎡以上（「建築物の耐震改修の促進に関する法律」第2条の政令で定める規模）の府立施設		
担当課・係名	財産管理課庁舎管理係	課・係直通電話番	075-414-5446

平成16年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

【府民の安心・安全の確保】

事業名	<府民の生活を守る> 災害等からの安心・安全 高等学校校舎等耐震診断		
予算額	105,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔目的〕 〔対象〕 〔方法等〕	1 高等学校校舎等耐震診断 (105,000千円) (1) 目的 計画的な耐震補強等施設整備を実施するために必要なデータを得るため府立高校校舎等の耐震診断を行う。 (2) 事業概要 昭和56年以前に建築された校舎・体育館のうち、非木造で階数が2以上又は延べ床面積200㎡を超えるすべての建物について、今年度は54棟の耐震診断を行う。(盲・聾・養護学校については、診断済み。)		
担当課・係名	教育庁管理課管理係	課・係 電話番号	075-414-5768

平成16年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

【府民の安心・安全の確保】

事業名	<府民の生活を守る> 災害等からの安心・安全 府立学校耐震補強		
予算額	189,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 (目的) (対象) (方法等)	<p>1 目的 耐震性の向上を図るため、耐震補強工事を行い、防災機能の一層の充実を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 洛水高等学校校舎耐震補強 (60,000千円)</p> <p> <<管理棟 S54.3築 RC-4 4,448㎡>> (他に債務負担行為90,000千円)</p> <p> ・鉄骨ブレース設置 ・耐震壁設置及び増厚補強 ・耐震スリット設置 ・開口閉鎖補強 ・柱増設補強 ・その他改修工事(外壁改修、内部改修等)</p> <p>(2) 南丹高等学校校舎耐震補強 (38,000千円)</p> <p> <<管理棟 S55.3築 RC-4 3,061㎡>> (他に債務負担行為59,000千円)</p> <p> ・鉄骨ブレース設置 ・耐震スリット設置 ・柱炭素繊維巻き補強 ・その他改修工事(外壁改修、内部改修等)</p> <p>(3) 東舞鶴高等学校校舎耐震補強 (35,000千円)</p> <p> <<管理教室棟 S54.3築 RC-3 1,815㎡>></p> <p> ・鉄筋コンクリート耐震壁設置 ・開口閉鎖補強 ・耐震スリット設置 ・その他改修工事(外壁改修、内部改修、設備改修等)</p> <p>(4) 盲学校(小・中)体育館耐震補強 (56,000千円)</p> <p> <<体育館(小中学部) S45.5築 S-1 395㎡>></p> <p> ・鉄骨ブレース設置 ・その他改修工事(屋根防水、外壁及び内外部建具改修、設備改修等) ・器具庫等の増築</p>		
担当課・係名	教育庁管理課管理係	課・係 電話番号	075-414-5768

平成16年度当初予算案主要事項説明

【府民の安心・安全の確保】

土木建築部

事業名	<府民の生活を守る> 災害等からの安心・安全 公共施設等防災対策		
予算額	556,800千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	土木施設防災対策事業 1 趣旨・目的 阪神・淡路大震災を教訓として、災害に強いまちづくりを進めるための 単独事業を積極的に推進する。 2 対 象 道路等土木施設 3 内 容 等 橋りょう耐震対策 道路構造物等の補強対策 法面の落石防止対策 など		
担当課・係名	監理課 経理担当	課・係直通電話番号	075-414-5178

平成16年度当初予算案主要事項説明

【府民の安心・安全の確保】

総務部

事業名	<府民の生活を守る> 災害等からの安心・安全 活断層調査事業費								
予算額	45,800千円	新規・継続の別	継 続						
事業内容	1 目的 地震防災対策について、計画的な取り組みを着実に進めるため、国と連携を図る中で、平成15年度に引き続き、活断層調査を実施する。								
対象	2 内 容								
方法等	<table border="1" data-bbox="488 992 1437 1491"> <tr> <td data-bbox="488 992 718 1144">調査委員会の設置</td> <td data-bbox="718 992 1437 1144">学識経験者による調査委員会を設置し、活断層調査を実施する。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="488 1144 718 1290">調査対象</td> <td data-bbox="718 1144 1437 1290"> 三峠断層 (福知山市～日吉町) </td> </tr> <tr> <td data-bbox="488 1290 718 1491">調査方法</td> <td data-bbox="718 1290 1437 1491">平成15年度の調査を踏まえ、物理探査調査、ボーリング調査、トレンチ調査等を実施する。</td> </tr> </table>			調査委員会の設置	学識経験者による調査委員会を設置し、活断層調査を実施する。	調査対象	三峠断層 (福知山市～日吉町)	調査方法	平成15年度の調査を踏まえ、物理探査調査、ボーリング調査、トレンチ調査等を実施する。
調査委員会の設置	学識経験者による調査委員会を設置し、活断層調査を実施する。								
調査対象	三峠断層 (福知山市～日吉町)								
調査方法	平成15年度の調査を踏まえ、物理探査調査、ボーリング調査、トレンチ調査等を実施する。								
担当課・係名	消防防災課防災室	課・係電話番号	075-414-4474						

平成16年度当初予算案主要事項説明

【府民の安心・安全の確保】

総務部・保健福祉部・土木建築部

事業名	<府民の生活を守る> 災害等からの安心・安全 啓発・訓練・その他		
予算額	9,032 千円	新規・継続の別	継続
事業内容 対象 方法等	<p>1 災害ボランティア活動推進等 (4,032)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ボランティアコーディネーターの養成、災害時の福祉救援ボランティア等の活動推進 ・ 災害救援専門ボランティアの登録推進、研修会開催等 ・ 被災建築物応急危険度判定制度の普及等 <p>2 総合防災訓練 (5,000)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 府民参加による総合防災訓練 		
担当課・係名	消防防災課 防災室 地域福祉・援護課 地域福祉係 建築指導課 建築防災・安全係	課・係 電話番号	075-414-4474 075-414-4559 075-414-5346

平成16年度当初予算案主要事項説明

【府民の安心・安全の確保】

土木建築部

事業名	<府民の生活を守る> 災害等からの安心・安全 住宅改良資金融資事業委託													
予算額	12,500千円	新規・継続の別	継続											
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>住宅の耐震補強等を対象とした融資制度により、居住環境を改善し、居住水準の向上を図る。</p> <p>2 住宅改良資金融資制度</p> <p>融 資 枠 20億</p> <table border="1" data-bbox="512 947 1385 1182"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>貸付限度額</th> <th>利率 (予定)</th> <th>償還期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般住宅改修</td> <td>450万円</td> <td>2.65%</td> <td rowspan="2">10年以内</td> </tr> <tr> <td>21世紀住宅リフォーム</td> <td>350万円</td> <td>1.60%</td> </tr> </tbody> </table> <p>なお、融資利率は、住宅金融公庫・財政融資資金利率に連動</p> <p>※21世紀住宅リフォーム</p> <p>融資対象工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリー型（段差解消、手すり設置等） ・環境共生型（省エネルギー対応等） ・<u>安心安全型（耐震改修等）</u> ・景観形成型（景観形成対応） 			事 項	貸付限度額	利率 (予定)	償還期間	一般住宅改修	450万円	2.65%	10年以内	21世紀住宅リフォーム	350万円	1.60%
事 項	貸付限度額	利率 (予定)	償還期間											
一般住宅改修	450万円	2.65%	10年以内											
21世紀住宅リフォーム	350万円	1.60%												
担当課・係名	住 宅 課 計 画 係	課・係直通電話番号	075-414-5361											

平成16年度当初予算案主要事項説明

【府民の安心・安全の確保】

土木建築部

事業名	<府民の生活を守る> 災害等からの安心・安全 密集市街地住宅耐震改修支援事業費		
予算額	4,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>密集市街地における耐震性能の低い木造住宅について、耐震診断等を実施する市町村を支援するとともに、耐震改修の普及につながる工法についての調査・検討を行い、府内に広く存在する密集市街地の安全性を高める。</p> <p>2 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・耐震診断及び相談 耐震診断等を実施する市町村に対し、その経費の一部を補助 ・耐震診断士養成講習会 耐震技術に精通した建築士を養成するため、講習会を開催 ・耐震改修工法の調査検討 安価で簡便な耐震改修工法を調査・検討 		
担当課・係名	建築指導課 建築防災・安全係	課・係直通電話番号	075-414-5346

平成16年度当初予算案主要事項説明

【府民の安心・安全の確保】

総務部：企画環境部：保健福祉部

事業名	<府民の生活を守る> 災害等からの安心・安全 原子力防災対策事業費																												
予算額	241,441千円	新規・継続の別	継続																										
事業内容 対象 方法等	1 趣 旨 原子力災害対策特別措置法の趣旨を踏まえ、適切な原子力防災対策を推進する。 2 事業概要 <table border="1" data-bbox="405 732 1469 1693"> <thead> <tr> <th>所 管</th> <th>事 業 名</th> <th>事 業 概 要</th> <th>金 額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">総務部 (消防防災課)</td> <td>原子力発電所緊急時安全対策事業</td> <td>緊急時連絡網の管理運営、防災活動資機材の整備並びに原子力防災に関する普及啓発等</td> <td>87,198</td> </tr> <tr> <td>原子力防災対策推進事業</td> <td>原子力発電所への立入検査の実施等に伴う専門委員の設置</td> <td>1,000</td> </tr> <tr> <td>企画環境部 (環境管理課)</td> <td>放射線監視等交付金事業</td> <td>放射線の環境モニタリング、測定機器等の整備</td> <td>138,775</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">保健福祉部 (医療・国保課)</td> <td>原子力安全対策機器整備事業</td> <td>緊急被ばく医療活動用資機材の整備</td> <td>9,291</td> </tr> <tr> <td>原子力発電施設等緊急時医療施設等運営</td> <td>放射線測定機器及び設置施設の維持管理等</td> <td>5,177</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td>241,441</td> </tr> </tbody> </table>			所 管	事 業 名	事 業 概 要	金 額 (千円)	総務部 (消防防災課)	原子力発電所緊急時安全対策事業	緊急時連絡網の管理運営、防災活動資機材の整備並びに原子力防災に関する普及啓発等	87,198	原子力防災対策推進事業	原子力発電所への立入検査の実施等に伴う専門委員の設置	1,000	企画環境部 (環境管理課)	放射線監視等交付金事業	放射線の環境モニタリング、測定機器等の整備	138,775	保健福祉部 (医療・国保課)	原子力安全対策機器整備事業	緊急被ばく医療活動用資機材の整備	9,291	原子力発電施設等緊急時医療施設等運営	放射線測定機器及び設置施設の維持管理等	5,177	計			241,441
所 管	事 業 名	事 業 概 要	金 額 (千円)																										
総務部 (消防防災課)	原子力発電所緊急時安全対策事業	緊急時連絡網の管理運営、防災活動資機材の整備並びに原子力防災に関する普及啓発等	87,198																										
	原子力防災対策推進事業	原子力発電所への立入検査の実施等に伴う専門委員の設置	1,000																										
企画環境部 (環境管理課)	放射線監視等交付金事業	放射線の環境モニタリング、測定機器等の整備	138,775																										
保健福祉部 (医療・国保課)	原子力安全対策機器整備事業	緊急被ばく医療活動用資機材の整備	9,291																										
	原子力発電施設等緊急時医療施設等運営	放射線測定機器及び設置施設の維持管理等	5,177																										
計			241,441																										
前年度予算額	212,123 千円																												
担当課・係名	消防防災課 環境管理課 医療・国保課	原子力等安全対策係 大気係 地域医療係	課・係・電話番号 075-414-4474 075-414-4709 075-414-4744																										

平成16年度当初予算案主要事項説明

【府民の安心・安全の確保】

企画環境部

事業名	<府民の生活を守る> 不法投棄等防止対策事業費		
予算額	44,000 千円	新規・継続の別	継続
事業内容	<p>1 趣旨</p> <p>悪質・巧妙化する不法投棄等に対して、監視・指導体制の強化を図るとともに、府民ぐるみで早期発見体制を確立し、不法投棄を許さない京都府づくりを進める。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 悪質・巧妙化する不法投棄の監視・指導の強化</p> <p>① 特に悪質な不法投棄事案に対して、機動班特別チーム（機動班ST）が集中的な対処を行う。</p> <p>② 警察官OBによる産業廃棄物不法投棄等監視員による休日も含めた監視の充実・強化を図る。</p> <p>(2) 府民と一体となった取組の推進</p> <p>① 産業廃棄物不法投棄情報ダイヤルによる府民と一体となった不法投棄の早期発見</p> <p>② 地域における不法投棄撲滅のため、不法投棄等撲滅府民会議での啓発活動、不法投棄の未然防止対策の取組の推進</p>		
目的 対象 方法等			
担当課・係名	不法投棄等特別対策室	課・係 電話番号	075-414-4227

平成16年度当初予算案主要事項説明

【府民の安心・安全の確保】

保健福祉部

事業名	<府民の生活を守る> 在日外国人無年金者緊急支援事業費											
予算額	78,508千円	新規・継続の別	新規									
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>国民年金制度改正時に制度の対象とならなかった在日外国人無年金者（高齢者、障害者）に対して、国が措置するまでの間の緊急支援として給付金を支給する。</p> <p>2 事業内容</p> <table border="1" data-bbox="464 1039 1417 1518"> <thead> <tr> <th></th> <th>高齢者</th> <th>障害者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>対象者</td> <td>国民年金制度改正時に制度の対象とならなかった在日外国人無年金者 (S 61.4.1 時点で 60 歳以上)</td> <td>国民年金制度改正時に制度の対象とならなかった在日外国人無年金者 (S57.1.1 時点で 20 歳以上の既受働者)</td> </tr> <tr> <td>給付単価</td> <td>5,000円(月/人)</td> <td>18,000円(月/人)</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 所要額</p> <p>78,508千円</p>				高齢者	障害者	対象者	国民年金制度改正時に制度の対象とならなかった在日外国人無年金者 (S 61.4.1 時点で 60 歳以上)	国民年金制度改正時に制度の対象とならなかった在日外国人無年金者 (S57.1.1 時点で 20 歳以上の既受働者)	給付単価	5,000円(月/人)	18,000円(月/人)
	高齢者	障害者										
対象者	国民年金制度改正時に制度の対象とならなかった在日外国人無年金者 (S 61.4.1 時点で 60 歳以上)	国民年金制度改正時に制度の対象とならなかった在日外国人無年金者 (S57.1.1 時点で 20 歳以上の既受働者)										
給付単価	5,000円(月/人)	18,000円(月/人)										
担当課・係名	保健福祉総務課 企画室 高齢化対策課 長寿社会係 障害者保健福祉課 在宅担当	課・係電話番号	075-414-4548 075-414-4568 075-414-4598									

平成16年度当初予算案主要事項説明

【府民の安心・安全の確保】

保健福祉部

事業名	< 府民の生活を守る > 感染症予防対策事業費										
予算額	29,523 千円	新規・継続の別	継続								
事業内容 目的 対象 方法 等	<p>1 趣旨</p> <p>「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に基づき、都道府県が感染症患者の発生に伴う医療、防疫業務の経費の負担及び感染症指定医療機関の運営に対する補助や市町村が実施する防疫業務に対する負担を行い、総合的な感染症対策の推進を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <table border="1" data-bbox="438 1037 1410 1480"> <thead> <tr> <th data-bbox="443 1043 954 1115">内 容</th> <th data-bbox="954 1043 1406 1115">所要額(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="443 1122 954 1238">感染症診査協議会の設置及び感染症発生動向調査経費等</td> <td data-bbox="954 1122 1406 1238">11,869</td> </tr> <tr> <td data-bbox="443 1245 954 1361">感染症指定医療機関の指定・運営</td> <td data-bbox="954 1245 1406 1361">15,780</td> </tr> <tr> <td data-bbox="443 1368 954 1485">都道府県・市町村が発生予防対策を講じるために要する経費等</td> <td data-bbox="954 1368 1406 1485">1,874</td> </tr> </tbody> </table>			内 容	所要額(千円)	感染症診査協議会の設置及び感染症発生動向調査経費等	11,869	感染症指定医療機関の指定・運営	15,780	都道府県・市町村が発生予防対策を講じるために要する経費等	1,874
内 容	所要額(千円)										
感染症診査協議会の設置及び感染症発生動向調査経費等	11,869										
感染症指定医療機関の指定・運営	15,780										
都道府県・市町村が発生予防対策を講じるために要する経費等	1,874										
担当課・係名	健康対策課 感染症係	課・係 電話番号	075-414-4734								

平成16年度当初予算案主要事項説明

【府民の安心・安全の確保】

保健福祉部

事業名	< 府民の生活を守る > エイズ・肝炎予防対策事業費																				
予算額	14,700 千円	新規・継続の別	継続																		
事業内容 目的 対象 方法 等	1 趣旨 全国的に性的接触によるエイズ患者・HIV感染者が年々増加しており、府民の間に不安が広がっていることから、エイズ予防対策を総合的に実施し、エイズのまん延防止を図る。 また、肝炎についても、自覚症状が少ないことから、早期発見・治療のための啓発、治療体制の充実を図る。 2 事業概要 <table border="1" data-bbox="440 875 1410 1879"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>エイズ対策推進協議会等の運営事業</td> <td>京都府エイズ対策推進協議会 京都府感染症対策委員会エイズ部会</td> </tr> <tr> <td>エイズ対策推進のためのマンパワーの養成事業</td> <td>エイズ相談、検査従事者に対する研修 医療従事者講習会</td> </tr> <tr> <td>普及啓発活動事業</td> <td>地域講習会（保健所開催） パンフレット配布 エイズ予防月間事業（12月）</td> </tr> <tr> <td>地域拠点病院治療促進事業</td> <td>エイズ拠点病院連絡会議の運営 針刺し事故に係るエイズ予防薬の配備</td> </tr> <tr> <td>エイズ拠点病院医療従事者実地研修事業</td> <td>エイズ拠点病院職員の先進医療機関への派遣</td> </tr> <tr> <td>エイズ拠点病院カウンセラー設置事業</td> <td>エイズ拠点病院へのカウンセラー派遣</td> </tr> <tr> <td>エイズ相談検査事業</td> <td>保健所におけるエイズ無料抗体検査 エイズ拠点病院におけるIAs抗体検査</td> </tr> <tr> <td>肝炎対策事業</td> <td>啓発リーフレット配布 HIV検査併用の肝炎検査実施 医療機関の調査・リスト作成</td> </tr> </tbody> </table>			項目	内容	エイズ対策推進協議会等の運営事業	京都府エイズ対策推進協議会 京都府感染症対策委員会エイズ部会	エイズ対策推進のためのマンパワーの養成事業	エイズ相談、検査従事者に対する研修 医療従事者講習会	普及啓発活動事業	地域講習会（保健所開催） パンフレット配布 エイズ予防月間事業（12月）	地域拠点病院治療促進事業	エイズ拠点病院連絡会議の運営 針刺し事故に係るエイズ予防薬の配備	エイズ拠点病院医療従事者実地研修事業	エイズ拠点病院職員の先進医療機関への派遣	エイズ拠点病院カウンセラー設置事業	エイズ拠点病院へのカウンセラー派遣	エイズ相談検査事業	保健所におけるエイズ無料抗体検査 エイズ拠点病院におけるIAs抗体検査	肝炎対策事業	啓発リーフレット配布 HIV検査併用の肝炎検査実施 医療機関の調査・リスト作成
項目	内容																				
エイズ対策推進協議会等の運営事業	京都府エイズ対策推進協議会 京都府感染症対策委員会エイズ部会																				
エイズ対策推進のためのマンパワーの養成事業	エイズ相談、検査従事者に対する研修 医療従事者講習会																				
普及啓発活動事業	地域講習会（保健所開催） パンフレット配布 エイズ予防月間事業（12月）																				
地域拠点病院治療促進事業	エイズ拠点病院連絡会議の運営 針刺し事故に係るエイズ予防薬の配備																				
エイズ拠点病院医療従事者実地研修事業	エイズ拠点病院職員の先進医療機関への派遣																				
エイズ拠点病院カウンセラー設置事業	エイズ拠点病院へのカウンセラー派遣																				
エイズ相談検査事業	保健所におけるエイズ無料抗体検査 エイズ拠点病院におけるIAs抗体検査																				
肝炎対策事業	啓発リーフレット配布 HIV検査併用の肝炎検査実施 医療機関の調査・リスト作成																				
担当課・係名	健康対策課 感染症係	課・係 電話番号	075-414-4734																		

平成16年度当初予算案主要事項説明

【府民の安心・安全の確保】

保健福祉部

事業名	< 府民の生活を守る > エイズ・性感染症等対策事業費										
予算額	3,000 千円	新規・継続の別	新規								
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>20代・30代を中心とした性的接触によるHIV感染などが急増している状況のもと、感染を防止するため、20代の勤労者をはじめ、専門学校生、大学生、高校生等をターゲットにした住民参加型啓発事業等をNPOとの連携により実施する。</p> <p>2 事業概要</p> <table border="1" data-bbox="408 1014 1396 1635"> <thead> <tr> <th data-bbox="408 1014 778 1095">項 目</th> <th data-bbox="778 1014 1396 1095">内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="408 1095 778 1303">参加型研修会の実施</td> <td data-bbox="778 1095 1396 1303">エイズ、性感染症に関する正しい知識の普及・啓発を図るため、参加型研修会（ワークショップ）を、NPOのノウハウを活用して実施。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="408 1303 778 1469">専門的研修への職員派遣</td> <td data-bbox="778 1303 1396 1469">将来的に府独自で上記参加型研修会が行えるよう、研修会実施と並行してマンパワーを育成</td> </tr> <tr> <td data-bbox="408 1469 778 1635">正しい知識の啓発</td> <td data-bbox="778 1469 1396 1635">性の問題や生命の尊厳に関する正しい知識の普及・啓発（パンフレット配布、ホームページ等を活用した啓発）</td> </tr> </tbody> </table>			項 目	内 容	参加型研修会の実施	エイズ、性感染症に関する正しい知識の普及・啓発を図るため、参加型研修会（ワークショップ）を、NPOのノウハウを活用して実施。	専門的研修への職員派遣	将来的に府独自で上記参加型研修会が行えるよう、研修会実施と並行してマンパワーを育成	正しい知識の啓発	性の問題や生命の尊厳に関する正しい知識の普及・啓発（パンフレット配布、ホームページ等を活用した啓発）
項 目	内 容										
参加型研修会の実施	エイズ、性感染症に関する正しい知識の普及・啓発を図るため、参加型研修会（ワークショップ）を、NPOのノウハウを活用して実施。										
専門的研修への職員派遣	将来的に府独自で上記参加型研修会が行えるよう、研修会実施と並行してマンパワーを育成										
正しい知識の啓発	性の問題や生命の尊厳に関する正しい知識の普及・啓発（パンフレット配布、ホームページ等を活用した啓発）										
担当課・係名	健康対策課 感染症係	課・係 電話番号	075-414-4734								